JAと7地区を結ぶ　虹のかけ橋

# れいんぼー

http://www.ja-miyagisennan.jp

JAみやぎ仙南広報誌
8
2013.August
vol.184

つるむらさき（村田町）

## 特集　第15回通常総代会

～平成25年度事業計画など５議案を承認～

JAみやぎ仙南

# 農に生きる

## 誇れる農産物づくりに向けて

〈村田町村田〉

高橋（たかはし） 徳男（のりお） さん　照子（てるこ） さん

我が家では、主に夏秋きゅうり12アール、水稲栽培3.5ヘクタールを中心にそら豆やイチジクなどの栽培にも取り組んでおり、きゅうりの最盛期となる夏場は特に忙しい日々を過ごしています。

これまで、様々な品目の農産物作りに挑戦してきましたが、夏秋きゅうり栽培を開始して今年で15年が経ちました。今までの経験を活かし、自信を持って出荷できるきゅうりを栽培しています。

現在、夏秋きゅうり部会に所属し、部会員同士の交流を深めながら、講習会や研修会を通じて学んだことを日々の農作業に取り入れています。

夏秋きゅうりは、5月に播種（はしゅ）を行い、ハウス内で育苗した苗を接ぎ木し、圃場（ほじょう）に定植しています。黒マルチシートを敷くことで保湿性を高め、夏場の地温上昇、蒸散防止と雑草を抑制しています。

また、通路にはもみ殻を敷き詰め、万全の圃場環境を整えています。

特に、病害虫防除には気をつけており、なるべく不要な葉を落とすことで、きゅうりの品質保持や病気の未然防止に努め、適切な対応を取れるよう、早期発見・予防を心がけています。

出荷期間は7月から10月中旬の約4ヶ月間となる為、朝夕2回収穫作業に取り組んでいます。きゅうりは一晩で2~4㎝も伸びるので、出荷規格を遵守し、重量や曲がりの程度に応じて等級に分けた箱詰め作業を行っています。

前日の夕方に収穫したものと、当日の朝に収穫したものを合わせて正午を目途に出荷している為、収量が増加する夏場の最盛期には夫婦で連携を図りながら取り組んでいます。

今後も「JAみやぎ仙南ブランド」を県内外へアピール出来るよう、良質な農産物作りに取り組み、地域農業を守り続けて行きたいと思います。



2013 VOL.184 8

CONTENTS


農に生きる…… 02
特集…… 04
●第15回通常総代会
～平成25年度事業計画など５議案を承認～
虹色ほっとライン…… 06
ふれあい広場…… 08
営農情報…… 10
お知らせ…… 12
読者のページ…… 14
お楽しみクイズ…… 15


## わたしたちのJA

平成25年６月末日現在

| | | | |
|---|---|---|---|
| 正組合員数 | 20,262人 | 戸数 | 15,219戸 |
| 准組合員数 | 10,953人 | 戸数 | 8,753戸 |
| 合計 | 31,215人 | 戸数 | 23,972戸 |
| 職員数 | 386人（准職員含む） | | |
| 出資金 | 43億　817万円 | | |
| 貯金 | 1,165億4,139万円 | | |
| 貸出金 | 337億7,549万円 | | |
| 販売品販売高 | 14億7,136万円 | | |
| 購買品供給高 | 11億9,807万円 | | |
| 長期共済保有高 | 7,830億6,977万円 | | |

## 理事会・監事会だより

**第４回理事会　平成25年６月21日㈮**
**議事**
・宮城県農業信用基金協会への出資について
・要改善ＪＡ解除へ向けた不祥事再発防止対策の実践について
・平成25年度「信頼と絆の向上プラン」の実践について
・第６回総代選挙の執行について
・大口貸出金について
・株式会社ジェイエイ仙南サービスとの当座貸越契約（継続）の締結について
・固定資産の取得及び売却について
・平成25年度夏季賞与の支給について

**第５回理事会　平成25年６月27日㈭**
**議事**
・平成25年度理事の報酬の配分について

**第３回監事会　平成25年６月21日㈮**
**議事**
・宮城県常例検査指摘事項の改善状況確認書の提出について
・要改善JA要綱・JAバンク基本方針に基づく「経営管理資料に関する事項の報告」に対する監事監査意見書の作成について

**第４回監事会　平成25年６月27日㈭**
**議事**
・平成25年度各監事の報酬配分について

# 第15回通常総代会

## 平成25年度事業計画など5議案を承認

### 食・農・人・地域づくりに向けた協同の実践

本組合は6月27日、第15回通常総代会を大河原町の仙南芸術文化センター（えずこホール）で開催し、総代474名（本人出席405名、委任状出席1名、書面議決書68名）が出席されました。

議長選任後、議案の審議に入り、活発な意見が交わされた結果、提出された5議案全て原案通り可決されました。

また、TPP断固反対に関する特別決議が緊急提案され、満場一致で採択されました。

**●第15回通常総代会提出議案**

- 第1号議案　平成24年度事業報告及び剰余金処分案の承認について
- 第2号議案　平成25年度事業計画の設定について
- 第3号議案　平成25年度理事及び監事の報酬の決定について
- 第4号議案　平成25年度経費の賦課及び徴収方法の決定について
- 第5号議案　平成25年度農政特別賦課金の賦課及び徴収方法の決定について
- 特別決議案　TPP断固反対に関する特別決議

今月のあなたの運勢 8月 *モナ・カサンドラ

**牡羊座**[3.21～4.19]
【全体運】楽しいことに縁がありそう。お祭りや海水浴など、行楽に誘われたら、気軽に参加して。ホームパーティーも吉
【健康運】ちょっとしたけがに気を付けて。慎重に【幸運を呼ぶ食べ物】ピーマン



# 特集

## 議長選任と審議

議事に先立ち、地域農業の振興に貢献された方々と永年にわたり、JA事業の発展に寄与された方々へ表彰及び感謝状の贈呈が行われました。その後、来賓の方々よりご祝辞をいただき、議事に入りました。

議長には白石地区の高橋義喜総代と村田地区の大沼政彦総代が選出され、平成25年度事業計画をはじめとする5議案について、活発な意見が交わされました。

議案は挙手による採決方法で行われ、審議の結果、賛成多数で可決され、全議案が承認されました。

高橋義喜総代（左）と大沼政彦総代（右）

## 総代会（地区別議案説明会含む）での主な意見・質問

この度の総代会（地区別議案説明会）で出された意見・質問・提案などは、今後のJA運営に反映し、組合員の皆様の信頼に応え、魅力あるJAづくりを目指し、役職員一丸となって事業に取り組んで参ります。

主な意見・質問について抜粋してご紹介致します。

**◆TPPについて**

**質問：7月中にはTPPの交渉参加が報じられているが、今後の運動の取り組みについて。**

回答：TPP交渉の参加は避けられない状況でありますが、TPP参加は国会批准が必要であり今後とも積極的に反対運動を展開していきます。JAが一枚岩にならないと国民的運動になりませんので、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

**◆漬物センターについて**

**質問：漬物センター不祥事の経過を説明願いたい。**

回答：平成24年9月末に東日本大震災で被害にあった梅干しの2次加工品を無断で廃棄処分した報告があり、担当部署の調査後、監事立会いのもと現物棚卸を実施した結果、長期間（平成18年度～）にわたる過剰在庫が見つかりました。平成15年度からの棚卸を精査するとともに担当者本人はもちろん平成17年度から携わった関係部署の役職員から事情を聴取するとともに、取引先まで確認しました。その結果、現業の収支をよく見せるために過剰在庫を計上してしまったことであり、横領などの行為はなかったと判断しました。

**意見：今回の不祥事は、売上額、原料（棚卸）、年度別に比較すれば分かる。特にチェック体制に問題があったのではないか。**

回答：漬物は専門分野との意識が強く、漬物センター長に権限を与えすぎ、内部牽制がなされていなかったことが原因と考えられます。この反省に立って職務権限を見直し、正職員を2名増員し内部牽制の強化を図りました。

**意見：漬物センターの今後の運営について。**

回答：今後、古漬けは、今の在庫分だけとし、浅漬けを中心に製造していきます。生産部会にも浅漬け用野菜の栽培をお願いしています。また、生梅につきましては、できるだけ生産者の負担を軽くするため、取り扱い業者にお願いしましたが、数量に限りがあり、余剰分は市場出荷をせざるを得ない状況ですが、今後も取引先の交渉を続けていきます。

**◆原発賠償等の対応について**

**意見：水稲のセシウム抑制策として塩化カリウムの散布を実施しているが26年産米についても引き続き実施するのか。**

回答：25年産米の結果をみて判断することになりますが、セシウムの半減期等を勘案すると2、3年で解決できるとは思えませんので、引き続き行政に支援の呼びかけをしていきます。

**意見：原発の損害賠償状況について特にシイタケの賠償率が低い。早急に支払いするよう働きかけをお願いしたい。**

回答：6月9日～10日にかけ東京電力から3名が来て説明会がありましたが、その中で早急に支払うことを約束していきましたので残りの賠償金について近日中に支払われると思われます。

**◆稲作関係について**

**意見：つや姫の作付条件が60ㄱ以上ということだが、もっと緩和してほしい。**

回答：つや姫は、山形県で開発した品種。宮城県、福島県との協議の中で作付面積を決めているが山形県の販売戦略もあり、なかなか大幅な作付拡大にはなっていないが引き続き作付拡大の要請をしていきます。

**◆新JAビジョン研究会について**

**意見：新JAビジョン研究会にはどのような職員が参加しているのか。また、広域合併の検証が先ではないか。**

回答：新JAビジョン研究会は10年後のJA、農業を検討してもらうため職員6名が出席しています。今後は地域部会と1JA部会の2つに分かれて協議することになります。来年3月に原案ができてきますので、その時に広域合併の検証も含め組織討議になると思います。

**◆賦課金について**

**意見：賦課金について毎年未納者がみられる。組合員間の不公平感が生じないよう賦課金の徴収に努力してほしい。**

回答：11月末に口座振替をさせていただいていますが、振替できない場合は個別訪問等も含め個別に納入依頼をしております。

**牡牛座**[4.20～5.20]
【全体運】判断を誤りやすく、独断で行動すると、トラブルを招きがち。周囲の助言に耳を傾けて。一人の時間も大切に
【健康運】口コミで評判の体操や健康術に注目して【幸運を呼ぶ食べ物】カマス

# 虹色ほっとライン

## ＪＡみやぎ仙南年金セミナー

### 知って良かった年金の話

金融共済事業本部は６月15日、当ＪＡ本店で、年金受給の身近な疑問を解消してもらおうと年金セミナーを開催しました。

当日は、当ＪＡ管内の年金受給予定者など87名が出席し、社会保険労務士の大和田信一氏を講師に招き、「知って良かった年金の話」と題した講演が行われました。

講演では、年金の仕組みや今後の手続き、退職前後の年金対応策など年金受給について説明がありました。受講者の方々からは、仕組みや制度について「大変参考になった。」との意見が寄せられました。

また、講演後には個別相談も実施され、参加者からは年金の選択方法などの相談もあり、今後の年金受給に向けて熱心に聞き入っていました。

## つるむらさき部会平成24年度通常総会・目揃い会・現地検討会

### 出荷規格統一で良質をアピール

ＪＡみやぎ仙南つるむらさき部会は６月21日、蔵王梨選果場で、出荷最盛期を前に出荷規格の再確認や市場情勢などを把握し、更なる有利販売に繋げようと平成24年度通常総会、目揃い会、現地検討会を開催しました。

目揃い会では、宮果と仙印の各担当者から市場情勢について報告があった他、ＪＡ担当者より、品質・規格について収穫の時間帯や袋詰めのポイントなどの再確認を行いました。

現地検討会は、村田地区の小紫勝衛氏の圃場（ほじょう）で実施され、大河原農業改良普及センター担当者より病害虫の症状、防除法について説明があり、今後の生育や出荷に向けた意見交換が行われました。

## 仙南地区農業用廃プラスチック適正処理推進協議会

### 農業資材のリサイクル活動

ＪＡみやぎ仙南管内２市７町とＪＡみやぎ仙南で構成する仙南地区農業用廃プラスチック適正処理推進協議会は６月19日から26日にかけて、管内の関連施設８ヶ所で農業用廃プラスチック（ハウスビニールや肥料袋等）の回収を行いました。

この取り組みは、限りある資源を有効活用し、リサイクル活動を通して環境にも優しい農業を目指したもので、今回の取り組みでは、551戸（前年度実績567戸）より約82㌧（前年度実績90㌧）の農業用廃プラスチックを回収しました。

同推進協議会では、これからも環境問題に配慮した活動を展開し、廃プラスチックの適正処理を推進していきます。

双子座 [5.21 ～ 6.21]
【全体運】趣味や習い事など、自分が得意なジャンルに打ち込める月。人脈拡大にも最適で、友人との交流は良い刺激に
【健康運】暴飲暴食はNG。腹八分目にとどめること【幸運を呼ぶ食べ物】エダマメ





虹色ほっとライン

## 生きもの調査交流会

### 環境に優しい取り組みを

角田市ふるさと安心米生産組合協議会は６月22日、角田市で同協議会の提携先であるみやぎ生協のメンバーと一緒に田んぼに生息している生きものを調査し、環境に優しい取り組みを確認する「生きもの調査交流会」を行いました。

当日は、みやぎ生協のメンバー45名（大人20名・子ども25名）と生産者等を含めた総勢80名が参加し、今回の調査では、おたまじゃくし、タニシ、メダカ、ドジョウなど30種類以上の生物が確認でき、楽しみながら活動に取り組みました。

生きもの調査後には、同協議会の生産者が先生となって竹とんぼ作りに取り組み、参加者らは安全・安心な農作物作りを体感していました。

## 秋野菜栽培講習会

### 直売所向け栽培講習会を実施

営農経済事業本部は７月５日、９日の２日間にわたり、当ＪＡ本店及び角田地区事業本部で、これから栽培期を迎える６品目の秋野菜について直売所向けの栽培講習会を開催しました。

２日間で組合員ら延べ43名が参加し、元渡辺採種場農場長の鎌田祥司氏を講師に招き、白菜、キャベツ、大根、たまねぎ、つぼみ菜、秋冬ほうれん草の６品目について講習が行われました。

特に秋冬ほうれん草では、発芽・生育適温、土壌におけるｐＨ（ペーハー）や土作りのポイント、肥料の吸収量など野菜作りに欠かせない重要点について話があり、組合員らは熱心に聞き入っている様子でした。

## 女性部丸森地区舘矢間支部研修会

### 交流を深め更なる組織活動の発展へ

ＪＡみやぎ仙南女性部丸森地区舘矢間支部は６月26日、支部員相互の親睦交流と組織活動の更なる発展を目的に、クミアイ家庭薬の製造を行う協同薬品工業㈱山形工場の視察研修会を開催しました。

当日は、同支部員44名が参加し、日常生活で使う薬品の製造工程などを見学し、同社の大沼正國氏から医薬品の説明がありました。新製品研究開発への取り組みや品質管理の徹底、配置薬の必要性などについて学び、参加者らは真剣に聞き入っていました。

今回で７回目となり、今後の女性部活動へ向けて部員同士の協力・支援について再確認する良い機会となりました。

蟹座 [6.22 ～ 7.22]
【全体運】気持ちにゆとりが生まれ、のんびりできるはず。やるべき作業を早めに片付け、その後、自分の時間を満喫して
【健康運】熱中症対策の徹底を。リラックスも大事【幸運を呼ぶ食べ物】アワビ

# ふれあい広場

## Smile

髙橋さん宅の遵くんと賢くん兄弟は、たまにケンカもしますが、とても仲良しな兄弟です。

現在、二人ともピアノや英語などの習い事をしているそうで、遵くんは４年生になってから小学校の吹奏楽部に入り、クラリネットを頑張って練習しているそうです。

また、賢くんは、読書が好きで、学校の図書館から本を借りて読むことも多く、特に伝記など歴史の本をよく読むそうです。

将来の夢について質問すると、遵くんは「パイロット・公務員」、賢くんは「医師・科学者」になりたいと元気に答えてくれました。

そんな二人にご家族の皆さんは、「どんなことでもやり抜く、思いやりのある明るい子ども達に育ってほしいですね。」と笑顔で答えて下さいました。

お父さん：正勝さん　お母さん：美幸さん

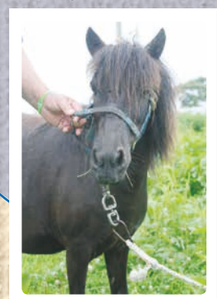
柴田町槻木 **髙橋 遵**くん（10歳）：㊧
**賢**くん（8歳）：㊨

## ペット自慢

動物好きな山田さん宅では、地域の方々に気軽に動物達にふれあってもらおうとポニーやウサギ、クジャク、ヤギ等を一緒に飼っており、地域の憩いの場となっています。

特にポニーの純子ちゃんは、とても大人しい性格で、子ども達を背中に乗せて一緒にお散歩してくれるそうで、野菜や野草が大好物です。

黒い毛並みとつぶらな瞳がとても可愛い純子ちゃんでした。



角田市坂津田
山田 洋一さん宅の
**純子**ちゃん♀
（6歳）

## 仲良しご夫婦

今年で結婚47年目を迎える佐藤さんご夫婦。定年退職を機に本格的に農業を始め、現在、15アールで露地菊栽培に取り組んでいます。

また、花卉部会にも所属しており、部会員との意見交換を大切にし、夫婦間でも意見を出し合いながら良質な花卉生産を目指しています。

宗子さんは、農作業の傍ら、共済部長など地域の仕事にも積極的に取り組む頼りになる方。やすさんは、きゅうりやズッキーニなどの野菜作りにも取り組み、家庭を支えるとても優しい方です。

そんなお二人に夫婦円満の秘訣をお伺いすると「たまにはケンカもしますが、農業を通じてお互いに素直になれることですかね。」「これからは時間を見つけて二人で旅行にも行ってみたいです。」と笑顔で話していただきました。

丸森町大張 **佐藤 宗子**さん（73歳）
**やす**さん（68歳）

獅子座 [7.23 ～ 8.22]
【全体運】自分に自信が持てるので、何事にも意欲的に取り組める時期。過去に失敗した事柄にも果敢に再チャレンジを
【健康運】不規則な生活の改善が体調回復の鍵に【幸運を呼ぶ食べ物】車エビ





# おらいのおすすめ

角田市枝野
小宮 美枝子さん

今月のレシピ
## 大根の甘酢漬け

【材料】
- 大根…… 1本
- らっきょう酢…… 150cc
- 生姜…… 1/2～1個
- 塩昆布……少々
- 赤唐辛子……少々

【作り方】
① 大根は皮をむき、薄くいちょう切りにし、1日程天日干しにする。
② 干した大根は、よく洗って水気を絞る。
③ ②に千切りした生姜、赤唐辛子、塩昆布を混ぜ合わせ、具材が浸る程度にらっきょう酢を入れたら出来上がり。
※歯ごたえも良く、長持ちしますので作り置きもできます。

**ワンポイントアドバイス！**
赤しそを入れて、しその香りのパリパリ漬けにしても美味しく召し上がれます！

白石市大鷹沢
斎藤 はる子さん

今月のレシピ
## ズッキーニとベーコンの油炒め

【材料】
- ズッキーニ…… 1本（中）
- ベーコン…… 70g
- オリーブ油…… 小さじ1
- 塩……少々
- コショウ……少々
- しょうゆ……少々

【作り方】
①（下ごしらえ）ズッキーニを５～６mm程の輪切りにし、塩を少々まぶしておく。
② フライパンに油をひき、２～３cmの長さに切ったベーコンを軽く炒め器にとっておく。
③ ①のズッキーニを焦げ目がつくまで両面焼き、②のベーコンを加える。
④ 味を見ながら塩・コショウで味を調え、しょうゆを少々まわし入れて出来上がり。

**ワンポイントアドバイス！**
ズッキーニは胃腸にも良い野菜ですので、野菜カレーやシチュー等に入れてもオススメです！

乙女座 [8.23 ～ 9.22]
【全体運】小さな喜びが数多くある期間。ただ、物事を強引に推し進めると、失敗しやすいよう。調和を第一に考えて
【健康運】ヨガや気功など、軽い運動が健康の秘訣【幸運を呼ぶ食べ物】ブドウ

営農情報

# 原発事故に伴う損害賠償請求および賠償について

担当者 荒井 定

お問合せ先：営農経済事業本部長付まで　TEL：0224-55-1870

その後の請求と賠償についてお知らせいたします。今回は、本年6月に「肉用牛」、「廃用牛」、「廃用肥育牛」、「24年産牧草」及び「草地除染」に係る22次請求を行いました。東電側からは6月24日に「廃用牛」と「24年産牧草」に係る21次請求分の仮払い約2000万円があり、6月26日に「肉用牛」20次請求分の本払い約1700万円がありました。先月号でもお知らせしましたとおり、肉用牛と園芸関係の一部では本払いが進んでおりますが、その他の品目については依然として仮払いもしくは全く支払いがないものがあります。なお、肉用牛につきましても東電側は現行の「原価積み上げ方式」から「下落率方式」への移行を強く提案してきており、その関係で平成23年7月9日以降導入の素牛など一定のものについて賠償を保留にしており、それに対して県協議会は肉牛部会等代表者の意見をまとめて東電と交渉に入っております。

請求及び賠償状況につきましては下記表のとおりです。

【損害賠償請求並びに賠償額の明細】　（平成25年６月30日現在）

| 種　類 | 請求額（千円） | 賠償額（千円） | 賠償率（%） |
|---|---|---|---|
| 牧草（一番草） | 11,185 | 9,965 | 89.1 |
| 肉用牛 | 1,359,529 | 1,187,540 | 87.3 |
| 子牛 | 65,693 | 6,127 | 9.3 |
| 稲わら | 5,742 | 2,871 | 50.0 |
| 廃用牛 | 269,669 | 122,317 | 45.4 |
| 23年保管牧草 | 49,227 | 24,614 | 50.0 |
| 24年産牧草 | 241,435 | 101,686 | 42.1 |
| 草地除染 | 180,748 | 72,456 | 40.1 |
| 原木椎茸 | 308,076 | 150,831 | 49.0 |
| 柿の除染 | 6,374 | 0 | 0 |
| たけのこ | 1,888 | 1,867 | 98.9 |
| 苗培土かかり増し | 8,354 | 0 | 0 |
| 菌床椎茸 | 2,140 | 0 | 0 |
| 計 | 2,510,060 | 1,680,274 | 66.9 |

蠍座 [10.24～11.22]
【全体運】頑固になりやすい傾向が大。つまらない意地を張らず、常に素直な言動を心掛けて。気晴らしには生け花を
【健康運】積極的に体を動かせば、体調に好影響【幸運を呼ぶ食べ物】キクラゲ





営農情報

# 米穀

担当者 加藤 博之

お問合せ先：米穀課　TEL：0224-55-1590

## 〈水　稲〉

**【カメムシ類の適期防除】**

カメムシ類の防除をしない圃場においては、斑点米による品質低下が懸念されます。適期の薬剤防除を実施しましょう。一般米の薬剤防除は、穂揃期とその後7～10日後の２回防除が基本ですが、共同防除で出来るだけ広範囲(一斉)に実施すると効果的です。

防除薬剤は、キラップ及びスタークル（粒剤・粉剤・液剤）を使用して下さい。

※こだわり米・ふるさと安心米は、キラップ（粉剤DL・フロアブル・粒剤）のいずれか一剤を選定し、１回の散布となります。

＜カメムシ類＞
カメムシはイネ科の植物を好み、休耕田や牧草地、水田畦畔に生息しています。水稲の出穂に合わせて本田へ進入し、籾を吸汁し被害を与えます。１年間に数世代発生します。（秋にイネ科雑草の穂に産卵し、卵で越冬）

宮城県病害虫防除所より、カメムシ類の注意報が発表されております。出穂10日前までの畦畔雑草の草刈りと合わせて、以下の点に注意し徹底防除に努めましょう。

①本田内にイヌホタルイ等が残草し、被害が助長されることが想定される場合
・防除は２回実施すると効果的です。１回目として出穂始めから穂揃い期、２回目をその７～10日後に実施し、被害の軽減を図りましょう。

②こだわり米の防除
・１回の防除となりますので、使用時期は穂が揃ってから５日後が目安となります。

**【穂いもち病の防除（一般米）】**

上位葉(止葉・次葉）に葉いもちが発生している圃場では、穂いもちへの伝染源となりますので、ブラシン粉剤DL等で防除しましょう。

**【出穂期以降の水管理】**

出穂期以降は浅水管理を行い、幼穂の発育や開花受粉を促進し根の活力を維持する為、飽水管理(足跡に水が残る程度の水管理）を実施しましょう。

登熟期間中の高温時は、稲体の消耗により登熟不良や品質低下が懸念されるので、地温の低下を目的として、飽水管理または用水が確保できるのであれば、昼間深水・夜間かけ流し等を実施しましょう。

また、収穫前の落水時期は出穂後25日以降に行い、品質の低下を防ぎましょう。

## 〈大　豆〉

**●病害虫の防除（紫斑病・マメシンクイガ・カメムシ類）は同時防除剤（開花期～若莢期但し収穫21日前まで）がおすすめです。※スミチオンベルクート粉剤DL３kg/10ａ**

**●イネ科雑草防除（雑草生育期イネ科雑草３～５葉期但し収穫２ヶ月前まで）**
・10ａ当りナブ乳剤　150～200mlを100～150ℓの水に希釈して散布。

**大豆の開花期～黄葉期の降雨不足により、土壌が乾燥している場合は畝間灌水を実施しましょう。**

**●加里肥料の追肥（培土時）**
・大豆は、開花期から子実肥大期にかけて加里の吸収量が特に多くなります。（全体の約６割程度）
・大豆の根は表層近くに張ることが多く、培土時に加里肥料を施用し濃度を高めることは、セシウムの吸収を抑制する効果が期待されます。基肥時のカリ肥料が残っている場合は早めに残さず施用するようにお願い致します。

**●除草剤**
・播種後に散布した土壌処理剤の効果期間は、多くの場合約１ヶ月間となっております。
また、中耕培土によって土壌処理剤の処理層がなくなるため、その後に発生する雑草対策が重要になります。地域ごとに雑草の種類・発生状況が異なる事から、発生している雑草種に応じて除草剤（茎葉処理剤）を選択し、散布時期を逃さないよう注意しましょう。

天秤座 [9.23～10.23]
【全体運】好奇心を生かせば、さまざまなチャンスに出合える予感。やりたいことには果敢にトライを。ネット検索も◎
【健康運】無理は禁物。自分の体調をよく見極めて【幸運を呼ぶ食べ物】レタス

# お知らせ

購読強化月間実施中

## 得する・役に立つ・元気が出る 「家の光」9月号のご紹介

・普通月号￥600円
・付録付号(1・4・5・7・9月号)￥880円
・家計簿付12月号￥980円

「食と農」「暮らし」「協同」「家族」の４つのテーマを大切にしながら、「農家・農村で暮らしてよかった」と実感できる地域作りのヒントや、魅力的な暮らし方を提案しています。わかりやすい誌面で、すぐに役立つ情報が満載です。

**☆巻頭企画のテーマ＝老いることは生きること**

老化は避けて通れない道、だれにも等しく訪れます。老いることを受け止めて、豊かに生き抜いていくための“元気の源”を結集します。

**●熟年の恋と結婚**

かつては配偶者と死別すると、その後再婚せずに生きるのが、子や孫などの家族の手前、常識とされてきました。しかし、いくつになっても恋をしたい、そして、もし独身同士なら結婚もしたいと、昔とは価値観が変わってきています。独り暮らしの高齢者が多い今の世の中だからこそ、死ぬまで恋して、だれかと手をつないで生きたいもの。読者の声や識者の考え方などを紹介し、より良い老後の人生と地域社会のあり方を考える企画とします。

**●更年期に気をつけたい　女性の不調と病気**

更年期障害や乳がん、子宮頚がんなど、女性に特有の病気をもっともっと深く知ることで、早期発見と早期治療につながります。忙しい毎日でも、ちょっと調子が悪いなと思ったときに、セルフチェックをして、自分の体と向き合う時間を作りませんか。

ご購読のお申込みは各地区事業本部 営農くらし相談課窓口までどうぞ！

| 柴田地区 | 村田地区 | 川崎地区 | 蔵王地区 | 白石地区 | 角田地区 | 丸森地区 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| TEL56-1212 | TEL83-2291 | TEL84-2222 | TEL33-2115 | TEL25-3531 | TEL63-3294 | TEL72-2270 |

## 第16回ＪＡみやぎ仙南フェスティバル
# 統一テーマ募集

当ＪＡが開催する秋の大イベント「農協祭」の統一テーマを募集します！
採用されたテーマは、ポスターやチラシ等、各種媒体でご使用させていただきます。また、入賞作品には豪華賞品をご用意しておりますので、ぜひご応募下さい！

- ●応募資格　全組合員・仙南地域住民
- ●応募期日　平成25年８月31日㈯　※当日消印有効
- ●応募内容　農協祭のイメージを分かりやすく表現した短い文章（15文字以内）
- ●応募点数　１人３点まで（平成24年度：農協祭結ぶ手と手で強まる絆）
- ●応募方法　官製はがきに「テーマ」「住所」「氏名」「電話番号」「年齢」を記入の上、下記までご郵送下さい。
- ●応募先　〒989－1622　柴田郡柴田町西船迫一丁目10－３　ＪＡみやぎ仙南　総務課　広報係まで
- ●入賞商品　最優秀賞　農協全国商品券20,000円分（１点）　優秀賞　農協全国商品券　5,000円分（３点）
- ●テーマ発表　統一テーマについては広報誌10月号に掲載させていただきます。

※応募作品は内容により一部加筆・修正を加える場合もございます。
※皆様から頂きました個人情報は、採用の発表、商品発送のほか、ＪＡの広報活動にて使用致します。

## ▼▼ 退職辞令交付について ▼▼

平成25年6月30日付で下記3名の職員が退職となりましたので、お知らせ致します。

| 氏　名 | 所　属 |
|---|---|
| 村上千治 | 総務部付 |
| 谷津孝俊 | 蔵王地区事業本部　蔵王地区センター　営農くらし相談課 |
| 菊地志乃 | 柴田地区事業本部　槻木支店 |

山羊座[12.22～1.19]
【全体運】マイナス思考しやすいよう。意識的に笑顔を作り、気分を盛り上げてみて。気力回復にはアロマテラピーが有効
【健康運】疲れをため込まないこと。まめに休息を【幸運を呼ぶ食べ物】シソ





# 夏の住宅ローン相談会

お得な金利をご用意してお待ちしております。

## 平成25年8月25日(日) 開催
（午前9時～午後3時）

**相談会開催会場**

| | |
|---|---|
| 槻木支店 | ☎56-1211 柴田郡柴田町槻木上町2丁目1-15 |
| 大河原支店 | ☎53-1560 柴田郡大河原町字中島町3-7 |
| 村田支店 | ☎83-2221 柴田郡村田町大字村田字押切107 |
| 川崎支店 | ☎84-2220 柴田郡川崎町大字前川字裏丁181 |
| 蔵王支店 | ☎33-2111 刈田郡蔵王町大字円田字白山前8 |
| 白石支店 | ☎25-1487 白石市大平中目字八ツ森脇31 |
| 福岡支店 | ☎26-3114 白石市福岡長袋字山の下37 |
| 角田支店 | ☎63-3140 角田市角田字町29 |
| 丸森支店 | ☎72-1204 伊具郡丸森町字除25-1 |
| ローン営業センター | ☎55-1226 柴田郡柴田町西船迫1丁目10-3 |

※ローン営業センターのみ8月24日(土)も開催いたします。

ご来場いただいたお客様には、『サザエさんオリジナルグッズ』をプレゼント！

# ☆ 農機センターからのお知らせ ☆

## 夏季休業について

休業日　平成25年8月13日(火)～平成25年8月18日(日)

◎勝手ながら、農機センターは上記の間休業させて頂きます。
なお、9月・10月は農繁期対応のため、毎日営業いたします。
ご理解とご協力をお願いいたします。

◎収穫機械等の点検・整備は、お早めに各農機センターまでご連絡ください。

**☆問い合わせ先**

| | | | |
|---|---|---|---|
| 川崎農機センター | ☎0224-84-4137 | 白石南農機センター | ☎0224-25-1251 |
| 蔵王農機センター | ☎0224-33-3816 | 角田農機センター | ☎0224-63-3412 |
| 白石農機センター | ☎0224-26-3115 | 丸森農機センター | ☎0224-72-2282 |

射手座[11.23～12.21]
【全体運】アクティブに動き回ることで、新たな発見や自分自身の可能性が見つかる気配。楽天的な発想がツキを呼びそう
【健康運】クーラーの使い過ぎは厳禁。自然が一番【幸運を呼ぶ食べ物】サトイモ

# おたより交流ひろば 読者のページ

こちらのコーナーでは、広報誌6月号で皆様からご応募いただきましたお便りを抜粋してご紹介させていただきます。

**【収穫を楽しみに】**

今の時期は早く目が覚めます。早朝の空気を吸って1日がスタート！ 庭に咲いている草花や木々の新緑を眺めています。時間がある時は、涼しい内に草取りを行い、熱中症に注意しながら野菜作りを頑張っています。水不足なので心配していますが、ナス、きゅうり、トマト、カボチャ、ゴーヤの収穫が楽しみです。

加藤 千恵子さん（柴田町）

●新緑も深まり、春から夏へと季節の移り変わりを見ているとウキウキしてきますよね。これから収穫が楽しみですね。

**【豊作を期待】**

5月末頃から夏のように暑くなり、だいぶ田んぼの苗が青々として、今から秋の豊作を期待しています。

髙橋 まり子さん（村田町）

●天候不順はとても心配ですが、無事に豊作の秋を迎えられるよう今から期待したいですね。

**【家庭菜園】**

茶の間からすぐ見える私の家庭菜園。毎朝・夕眺めては楽しんでいます。今のところは病気もなく、すくすく育っています。きゅうり、トマト、ナス、つるむらさき等、いろいろ植えたので収穫がとても楽しみです。

大枝 京子さん（丸森町）

●一生懸命育てると、野菜達もそれに応えてどんどん大きく実ると嬉しくなりますよね。美味しい野菜がたくさん収穫できると良いですね。

**【六魂祭】**

6月2日に福島で開催された六魂祭を見に行ってきました。6つのお祭りが一度に見られて、とても迫力があり、素晴らしかったです。私も元気をいっぱいもらいました。来年は山形なのでまた見に行こうと思います。

佐藤 すげのさん（丸森町）

●東北6県のパワーを感じる大きなお祭りになりましたね！ 私も来年のお祭りが楽しみです。

**【フォトコーナー】**

**【阿武隈急行】**
齋藤 吉信さん（角田市）

**【カタクリの花】**
小川 真徳さん（角田市）

## おたより募集中!

絵葉書・イラストや風景写真、身近な話題などを募集していますので、どんどんご応募下さい。

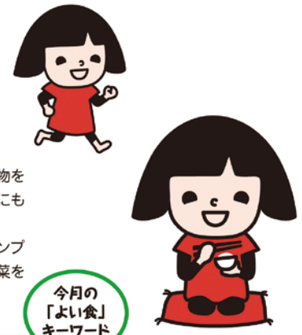
【宛先】〒989-1622
宮城県柴田郡柴田町西船迫一丁目10番地の3
JAみやぎ仙南　総務課　広報係まで
【Eメール】
info@ja-miyagisennan.jp

## お母さんにも、子どもにもいいこといっぱい! 日本型食生活のすすめ

「みんなのよい食プロジェクト」は、体と心を支える食のたいせつさ、国産・地元産農畜産物の豊かさ、それを生み出す農業の価値をお伝えし、国産・地元産農畜産物と日本の農業のファンになっていただこう、という運動です。

**Q.** 主菜はいつも作りますが、副菜までなかなか手が回らなくて……必要なのかしら?

**A.** 副菜は、不足しがちな栄養分を補ってくれるだけでなく、食事を楽しむ上でも、とても大切な存在ですよ!



ごはんに主菜、副菜をバランスよく組み合わせた食事が、「日本型食生活」の基本です。食事のメインとなる肉や魚、卵、大豆製品などを使ったおかず（主菜）は、主に良質なたんぱく質や脂質を供給してくれます。いっぽう副菜は、主菜に添えたり、小鉢や小皿などで出したりするおかずですが、実はこれが大切な存在なのです。

副菜となる食材は、野菜などを中心にきのこ類やいも類、海藻類などが主に挙げられますが、これらは、主菜だけだと不足しがちなビタミンやミネラル、食物繊維などを補ってくれます。

また、副菜に地元のAコープやファーマーズマーケットなどに並ぶ地場産の農畜産物を使えば、食卓に季節感が生まれますし、意外に知らない地元の食材を活用するきっかけにもなりますから、食事を楽しむ要素としても効果的です。地場産農畜産物を副菜に用いることで、「地産地消」の取り組みにもつながります。

せっかくの新鮮な地場産の食材ですから、シンプルな調理方法で、素材の持ち味を生かした副菜を楽しんでみてはいかがですか。

今月の「よい食」キーワード

### 【地産地消】

地域で生産されたものを、地域で消費（食べる・利用）すること。身近なところで栽培されており、誰が栽培したか分かるため、安心して食べることができます。また、新鮮で栄養たっぷりの作物を食べることができます。食材の輸送にかかるエネルギーを減らすことができ、環境に優しい取り組みでもあります。

©よい食P

水瓶座 [1.20～2.18]
【全体運】優柔不断になる暗示。迷ったときは、独りで悩まず、身近な人に話してみて。気分転換には芸術鑑賞がグッド
【健康運】胃腸をいたわると体調が回復してきそう【幸運を呼ぶ食べ物】梨





# お楽しみ★クイズ

「まちがいさがし」・「クロスワードパズル」のどちらか1問
お好きな方を選んで答えをお送り下さい。

**正解者の中から抽選で10名様に「ごはんぢゃワングッズ」をプレゼント!**

## まちがいさがし

Bのイラストには Aのイラストと違う部分が **5カ所**あります。
間違っている部分を左下の枠内の数字で探しましょう。

出題：イラスト●酒井栄子

A

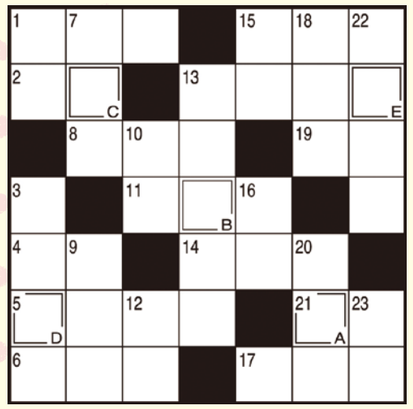
B

## クロスワードパズル

二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

| A | B | C | D | E |
|---|---|---|---|---|
| | | | | |

出題●ニコリ



**タテのカギ**

①夜店でふわふわの――菓子を買った
③夏に咲く黄色い花
⑦神棚に供える緑色の葉
⑨にっこり笑うとへこみます
⑩人が並んで作るもの
⑫10を3回掛け合わせると
⑬シジミやアサリ、ハマグリなど
⑮おけやたるにはめるもの
⑯タンポポもコスモスもこの仲間
⑱激しく燃える火のこと
⑳押し入れと部屋とを仕切ります
㉒世界三大珍味の一つ　香り高いきのこです
㉓クラゲの体は90%以上がこれ

**ヨコのカギ**

①ざるそばに合う緑色の薬味
②能ある――は爪を隠す
④後ろの反対側
⑤水金地火木土天海といえば
⑥贈り物に掛けたり髪に結んだり
⑧雲の――から日が差す
⑪後から書き足しました
⑬ゴーヤーともいいます
⑭五線や音符が書かれています
⑮和服の袖のポケット代わりになる部分
⑰大きな口と長いひげが特徴である魚
⑲奈良ではほうじ茶で米を炊いて作ることもあります
㉑タコが吐きます

※写真と実際の商品が多少異なる場合がございますので予めご了承下さい。

**締切 8月23日(金)**
（消印有効）
広報誌10月号にて発表します。

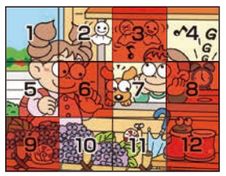
**応募方法**
官製はがきに「まちがいさがし」、または「クロスワードパズル」の答え、住所、氏名、年齢、電話番号、JAへのご意見、ご要望、身近な話題等をご記入の上ご応募下さい。
※皆様よりご記入いただいた個人情報は、「おたより交流ひろば」でのご紹介、当選者への商品発送のみ使用させていただきます。

**宛先**
〒989-1622 宮城県柴田郡柴田町西船迫一丁目10番地の3
JAみやぎ仙南　総務部　広報係まで

### 6月号の答え

**6月号の当選者おめでとうございます**

「ニユウバイ」



「3、6、8、9、12」

応募総数57通
「ごはんぢゃワングッズ」
★加藤千恵子さん（柴田町）
★伊藤　敏之さん（大河原町）
★千葉　美夢さん（村田町）
★相原　享子さん（川崎町）
★伊藤　享子さん（蔵王町）
★古山　トミさん（白石町）
★いちかわひろむさん（七ヶ宿町）
★池田　幸子さん（角田市）
★佐藤　幸一さん（角田市）
★佐藤すげのさん（丸森町）

魚座 [2.19～3.20]
【全体運】やたらと人のことが気になるかも。余計な口を挟んで、もめないよう、ご用心。自分がやるべき作業に集中して
【健康運】特に問題なし。スポーツを始めてみては【幸運を呼ぶ食べ物】カワハギ

JAみやぎ仙南
8月号／vol.184
発行日／平成25年8月1日
発　行／みやぎ仙南農業協同組合　〒989-1622　宮城県柴田郡柴田町西船迫一丁目10番地の3
編　集／総務部　総務課　☎(0224)55-1111(代表)　FAX(0224)55-1115
印　刷／JAプリント

# 私たちは こんにちはJAみやぎ仙南

## 柴田地区事業本部 地区センター です。

| 主な業務 | 営農相談、あぐりハウス（農業・生活資材）、組織活動（農家組合・青年部・女性部・食育等） |
|---|---|

齋藤 誠 本部長

専門分野を活かして、積極的に組合員サービスを展開するとともに地域の信頼と絆づくりに日々専念し、明るく元気な職場を目指しております。

## JA と共に青年部・女性部紹介コーナー

### 女性部 川崎地区

【部員数】212名　（平成25年３月31日現在）

**女性部川崎地区視察研修会**

ＪＡみやぎ仙南女性部川崎地区では、町内の小中学校の児童・生徒を対象に、農業に対する興味関心を深め、「よい食」のあり方について学んでもらおうと積極的に「食農教育活動」の推進に力を入れています。

今年度から役員改選により新執行部体制となり、青年部との連携を図りながらバケツ稲や夏野菜などの栽培指導を継続的に取り組んでいます。

特に、川崎町立富岡中学校での活動では、黒マルチシートを活用した里芋栽培に取り組み、生徒らが自ら生育管理を行い、秋の農協祭では会場内にブースを設けて販売するなど、生産から販売まで一貫した６次産業体験を実施しています。

また、家の光記事を活用した講座や、健康をテーマにした教室、親睦交流を深める視察研修会など、女性部川崎地区では、生活に身近な組織として部員一人ひとりが楽しんで取り組めるよう、活動を展開しています。

地区部長 平間 たけ子さん

～ＪＡみやぎ仙南苦情処理ホットライン～
組合員を始め、JA事業をご利用の皆様からのお問い合わせ電話番号です。
フリーダイヤル 0120-697874